



しろみず

東根二中たより



平成30年
5月30日(水)
第4号

平成30年度 生徒会スローガン

じょうしょう
常昇

～**二中生全員で築く 新たな歴史**～

二中生全員が120%の力で「常に昇る」、そして60周年の節目にあたり、新たな歴史を築いていこうという願いが込められています。

生徒会が本格始動！ 生徒総会 開催 5月15日(火)

「常に高みを目指す」二中生たち！ 自主的で自治的な校風を創造しようと始動しました。

平成30年度 前期生徒会活動の紹介

組織名	役職 氏名	年間目標
生徒会執行部	会長 議長 副会長 議長 副会長 書記 副会長 書記 応援団長	①あいさつの強化・徹底 ②生徒同士の交流を深める ③ボランティアへの意欲向上
組織名	役員氏名	年間目標
学級委員会	委員長	活気あふれる授業に取り組む学級にしよう。
生活委員会	委員長	決まりを守り、質の良いあいさつで楽しく過ごせる二中にしよう。
学習委員会	委員長	学力向上を目指し、意欲的に学習できる二中にしよう。
整美委員会	委員長	一人一人が清掃に意欲的に取り組める二中にしよう。
報道委員会	委員長	耳を傾けてくれるような放送をしよう。
図書委員会	委員長	本に親しんでもらい、図書室を沢山利用しよう。
健康委員会	委員長	健康に関する知識を深め、活発で清潔な二中にしよう。
給食委員会	委員長	食の大切さを知り、給食に感謝する二中にしよう。



生徒会役員の皆さんが毎日掲揚してくれる三旗。白水川堤防から見える旗を、地域の皆さんが喜んでくれています。

生徒会の活動計画に対して、数多くの質問・意見がありました。

裏もご覧ください。

平成30年度 第3学年修学旅行スローガン

Learn & Enjoy with 36 ～充実・爆笑・青春の化学変化～

第3学年が、5月23日(水)～25日(金)2泊3日で、大阪・京都への修学旅行に出かけました。今年は、現在の二中のスケールメリットを活かし、「おいしい山形空港」・大阪国際空港(伊丹空港)間を旅客機で旅しました。多様な交通手段を備えた東根市。その魅力を再確認できた旅行になりました。



3日間を通してたくさん思い出や学びができて良かったです。初めてのところで迷ったり時間が分からなかったりした場面もありましたが、予定通り行動できたので楽しかったです。

修学旅行副実行委員長

今回の修学旅行でみんな成長できたと思います。1人1人が自分の意見を持って行動し、また集団行動ではマナーをしっかり守っていたので「やる時はやる学級」に成長できました。

修学旅行実行委員

今回の修学旅行では大阪や京都の歴史や文化を学ぶことができました。二日目の京都自主研修では、銀閣寺や清水寺などの世界遺産を多く見学することができて良かったです。

修学旅行実行委員

今回の修学旅行は、京都、大阪の文化や歴史に触れ、たくさんの学びが得られた旅行になりました。普段行くことができない関西に行くことができて本当に良かったです。

修学旅行保健係長

5月13日(日)実施 資源回収収益金のご報告とお礼

たくさんのご協力に感謝申し上げます。
中学生の部活動や生徒会活動のために
大切にに使わせていただきます。

資源回収収益金	414,645円
+アルミ缶回収収益金	43,250円
合計	457,895円

なお、アルミ缶回収収益金は、福祉施設への車椅子寄贈等に使わせていただきます。

想像力と創造力

校長 金村裕之

3年生修学旅行は実りある旅になりました。また、6月1日(金)に中間テスト、約2週間後に地区中学総体を控え、充実と躍動の季節です。

さて、5月15日(火)に開催された生徒総会、中学生の豊かな想像力と独自性に富む創造力が発揮された会になりました。

「常昇」の2文字に込められた高い志。よりよい二中創造のために、全校生徒で知恵を出し合う思考。先輩方が築いた伝統の礎に新たな歴史を刻もうと、高みを目指す中学生たちの姿がありました。

そんな生徒総会で提案された様々な活動計画。「こんな活動をしたら向上するのでは?」「以前行ったこの活動は良かった。こんな工夫をしたら更に

良くなるのでは?」「こんな取り組みで中学生の絆を深めよう!」そんな意図が見えました。

その内容には、中学生ならではの瑞々しい感性と発想が発揮されています。そして、その背景には二中学生相互の心を想像する力と物事を作り出す創造する力が働いていることが伺えます。

その他にも、目前の課題解決に対する高い当事者意識、素朴な疑問を発言し合える人間関係等々、生徒総会を通して、中学生の純粹で一生懸命な姿に触れることができました。

今を生きる中学生。日々の二中生活を通して、未来の日本・世界を支える人に、一步一步着実に成長しているのだと感じたのでした。

想像(そうぞう): 実際には経験していない事柄などを推し量ること。また、現実には存在しない事柄を心の中に思い描くこと。(英 imagination)

創造(そうぞう): いままでになかった新しいことを作り出すこと。(英 creation)